

2006 下半期

半分の月がのぼる空 4 grabbing at the half-moon

2006-12 読了

「夏目五郎の栄光と挫折」と振り子侵入事件 これに尽きる巻。

半分の月がのぼる空 3 wishing upon the half moon

2006-12-15 読了

- ・写真を撮る 学校へ行く 発作 誘惑 手術
- ・「おまえにとっちゃ、たぶん最悪の結末だ」
- ・みゆきが出てきます

キノの旅 X

2006-12-09 読了

短い話はどんどん短く、長い話はどんどん長くなってますね。ティーの性格が未だに掴みきれない。喋らないからなあ。長編はキノが友情出演するリアとトレイズといった感が。それほど皮肉ってもないし。看板がき。

しにがみのバラッド。5

2006-12-01 読了

- ・魔法使いが出てきたよ、日本語が分かる猫が出てきたよ、超能力者が出てきたよ 作者はこの先世界観をどうしていくつもりなんだろう
- ・灰色の世界は to be next
- ・えーと、最後の話は何なんだろう

しにがみのバラッド。4

2006-11 読了

- ・あらまたブルーが出てきた
- ・また絵の話かと思ったらまたしても微妙なリンクが
- ・ダニエルとモモとの出会い

しにがみのバラッド。3

2006-11-01 読了

- ・短編同士の微妙なリンクが始まりました。果たしてこれが生きてくるのかどうにもならないのか。
- ・地の文の飛ばしっぷりが素敵です。
- ・ダニエルの過去も少しずつ明らかに。

2巻を読まずに先に3巻を読んでものは単純にブックオフで見つからないから。

毛布おばけと金曜日の階段

2006-10-20 読了

実際にはそうそうないかもしれないけど、現実離れしているわけではない。むしろ落ち着いてかつ軽快な文でとっても日常的な感じに捉えさせてくれる。別に何かが劇的に変わるわけではないけど、何かが少し動いて、少し前に進む。その少しの変化が如何に難しく如何に重要かということがじんわり伝わってくる。

つかこれはラノベの話じゃないね。

しにがみのバラッド。

2006-10-12 読了

ヒカリのキセキ。

子から父へ 父から子へ

きみのこえ。

猫のせいではないのは分かっているんだけど
傷跡の花。

双方が抱える傷。見える力。チキンカレー。

あの日、空を見てた女の子。

嘘が真実で、真実が嘘。外の世界を知ることは正しかったのか

リバーズ・エンド after days

2006-09-21 読了

- ・後日談
- ・とは言ってもいきなりハッピーな日々になるわけでもなく、それなりに暗め。これまでの心理の説明補助といった感じ。
- ・でも歯切れは悪くない。5巻まで読んだら読んだ方が。

リバーズ・エンド 5 change the world

2006-09-13 読了

- ・話は決着
- ・やっぱりSFは飾り。SFを楽しみにしてた人はこの巻でがっかりすること請け合い。
- ・拓己君は大人になれたでしょうか。
- ・しかしもう少し盛り上げて良かったんじゃないかなあ。

学園キノ

2006-09-04 読了

存在がネタ。これ単行本で出して良かったのかなあ。単体だと正直面白くないです。原作者がどこまで壊れたパロディを書いたのかということが最大の興味。

リバース・エンド 4 over the distance

2006-08

- ・孝弘負傷で広がる動揺
- ・七海の思い
- ・実戦 大勝
- ・唯が目覚ます

リバース・エンド 3 free the birds

2006-07-21

- ・互いに解り合えてきたので互いへの想いへ
- ・肝試し
- ・動き出す計画 どこに飛ばされたのか

リバース・エンド 2 slash the heart

2006-07-12

- ・1巻は序章ということで、ここからが本編 でしょう
- ・それぞれの生い立ち それぞれの悩み
- ・七海 弥生 孝弘 そして直人

2006 上半期

リバース・エンド

2006-06-30

- ・とりあえず読んでみたらものすごくセカイ系でした
- ・イリヤの空っぼい
- ・2巻以降の繋がりが見えないところがみそなのか

半分の月がのぼる空 2 waiting for the half moon

2006-06-26

- ・ほぼ丸々戎崎コレクションのいざこざ
- ・そして夏目
- ・そしてカムパネルラ

半分の月がのぼる空 looking up at the half moon

2006-06-21

- ・短い。2日で読み終わるとは思わなかったよ。
- ・出逢って砲台山に登るまで
- ・繰り返される亜希子さんとの戦い
- ・アニメではすっ飛ばされた司の詳細
- ・そして『覚悟』の意味が変わる

学校を出よう！6 VAMPIRE SYNDROME

2006-06-19

- ・5巻からの続き
- ・若菜までもが
- ・あまりにも大がかりな仕掛け
- ・宮野の能力
- ・つか7巻以降出てないんですかこんちくしょう

学校を出よう！5 NOT DEAD OR NOT ALIVE

2006-06-12

- ・死んでいない 生きていない どっちともつかない状況
- ・吸血鬼とEMP能力
- ・並行する世界があるのなら上位下位の世界もあるのか
- ・下位の世界は物語のようなものなのか
- ・6巻に続く

リリアとトレイズ 3-4 イクストーヴァの一番長い日 上下

2006-06

- ・アリソン時代の話を基盤に
- ・小生意気なガキ～ふたたび～～またもふたたび～ しかももうガキではないのか
- ・ヘタレのトレイズくんは本当にヘタレです
- ・いろいろ裏目に出てるけど転んだあげく利はあった
- ・ものすごいあからさまな前振りを残して終わり

涼宮ハルヒの憤慨

2006-05

編集長 一直線！

- ・古泉の根回しシナリオ
- ・雰囲気でもくりの生徒会長
- ・涼宮の寄稿したものは
- ・意味深な長門の原稿

ワンダリングシャドウ

- ・情報生命素子 -> 陽猫病

- ・ SETI が小躍り
- ・ ハルヒは平穩。普通の友達かな

学校を出よう！ 4 Final Destination

2006-05

- ・ 並行世界。語られるのは #256
- ・ 第 1, 第 2EMP も登場
- ・ 誰かによって用意される物語
- ・ つかサブタイがけっこうそのままな気がする

学校を出よう！ 3 The Laughing Bootleg

2006-04

- ・ 青ノ木類登場
- ・ 茉衣子は大人気
- ・ 素直な若菜
- ・ そして

学校を出よう！ 2 I-My-Me

2006-04

- ・ 結論から言うとモテやがってこの野郎

学校を出よう！ Escape from The School

2006-04

- ・ 憑いてるのが春奈 憑いてないのが若菜
- ・ 優弥が古泉に見えてしょうがない
- ・ 春奈が何を元手にして存在しているのかが問題
- ・ 綺麗な終わり方

涼宮ハルヒの陰謀

2006-03-11 (2 回目)

- ・ シリーズ第 7 巻
- ・ 長い。
- ・ 12 月 18 日に戻る。2 つ存在する X 地点。
- ・ みくるがみちるに。
- ・ 長門さんと朝比奈さんの相性が悪い理由。
- ・ 空き缶いたずら / ひょうたん石の移動 / ひろいもの / ゼニガメ投げ / 時間移動 / 全てが終わったら
- ・ 鶴屋さんの存在感さらに上昇
- ・ 敵対未来人登場
- ・ 敵対超能力者行動に出る
- ・ #2 の意味

涼宮ハルヒの動揺

2006-02-20 (2回目)

・シリーズ第6巻

ライブアライブ

文化祭。焼きそば。ライブに乱入。誉められること。

朝比奈ミクルの冒険 Episode 00

文化祭映画をコメンタリ形式で。

ヒトメボレLOVER

告白依頼。ハルヒの手に。アメフト中の救急車。超感覚能力の消去。「少しだけ」。キヨンの中三の時の相手とは。

猫はどこに行った？

冬の館の推理劇。鶴屋さんとハルヒがさっくり解決。シャミツー。

朝比奈みくるの憂鬱

ぼんやり お茶を買いに行く 助ける 言葉で伝えられないことは 近所の子だった それぞれの対抗組織の存在の確認。あとは古泉。

涼宮ハルヒの暴走

2006-01-27 (2回目)

・シリーズ第5巻

エンドレスエイト

15,498 回目の夏休みの宿題は最終日に。

射手座の日

燃える長門。蹴散らせコンピ研。

雪山症候群

オイラーの多面体定理。ハイウェイヒュプノーシス。長門に敵対する影。知ってても傍観を決め込む鶴屋さん。

涼宮ハルヒの消失

2006-01-16 (2回目)

・シリーズ第4巻

・2巻(の溜息)であきらめると損をする第4巻。

・とにかく長門。長門(通常)が起こして長門(通常)が鍵1を用意して長門(一般)が止めて長門(眼鏡)が鍵2を用意して長門(一般)に適用しそこねて長門(通常)が助ける。

・ジョン・スミスだめ押し。

・エンターキーで行って朝比奈(大)で戻る。

・微妙に最後でツンデレ風味。

涼宮ハルヒの退屈

2006-01 (2回目)

・シリーズ第3巻

涼宮ハルヒの退屈

野球大会で臨時収入。

笹の葉ラプソディ

ジョン・スミス初登場。行きは朝比奈(小)、帰りは長門(眼鏡)。

ミステリックサイン

36 テラバイトでカマドウマ。サイバーテロのおかげで被害者8人。

孤島症候群

孤島でクローズドサークルで殺人事件。もう酒は飲まない。

2005

涼宮ハルヒの溜息

2005-12-09 (2回目)

- ・シリーズ第2巻
- ・3巻(の退屈)の短編の後の話なのでこっち先に読むと鶴屋さんがいきなり出てきて驚いたり
- ・やっぱりこの巻はおすすめできない。暴走っぷりが一番イタい。
- ・フォトンレーザー 超振動性分子カッター(モノフィラメント) ライフルダート マイクロブラックホール
- ・解釈の相違の表面化

涼宮ハルヒの憂鬱

2005-11-20 (2回目)

- ・シリーズ第1巻
- ・長門がさらりとSQL文。
- ・時間の流れはデジタルだとみくるさんが言い切ってる。
- ・長門の眼鏡は教室再構成時からない。
- ・バニー メイド ナース
- ・白雪姫 / sleeping beauty

リリアとトレイズII

2005-11-09

後半。飛行艇が飛び始めるところから。カルロはきっと次も出るね。泳げない。メグ。続・小生意気なガキ。

リリアとトレイズI

2005-11-01

序盤。観光 / 貧困 / 辺境。小生意気なガキ。

キノの旅 IX

2005-10

ティーが活躍。うらがき。

書いてない分

読み直したら書こう

- ・キノの旅 1-8
- ・アリソン 1-3
- ・リリアとトレイズ 1-2

読んだけどもう持ってない

- ・イリヤの空、UFOの夏 1-4
- ・バイトでウィザード 流れよ光、と魔女は言った（第1巻） / 滅びよ魂、と獅子はほえた（第2巻）